

安藤彦太郎 あんどう ひこたろう 中國研究家。大正六年六月十四日神奈川縣横濱生れ（一九一七）。昭和十六年早稻田大學政治經濟學部卒。二十一年中國研究所創設に参加、二十八年早大教授。二十二年滿鐵史研究グループを組織し、機關誌「研究」の下の「中間題」を發刊。

譯書書、い、鄭振鐸著「書物と燒く日記」（齋藤秋男共譯、昭和二十九年七月）、「岩波書店」「岩波新書」）、許廣生著「暗い夜の記録」（譯、昭和三十年九月）、「岩波書店」「岩波新書」）、孫文著「三民主義」全二冊（訳、上・昭和二十二年二月、下・五月）、「岩波書店」「岩波文庫」）、い、い「滿鐵—日本帝國主義と中國」（編、昭和四十年七月）、「お茶の水書房」）、い「文化大革命の研究」（編、昭和四十二年十一月）、「中央書房」「早稲田大學社研究叢書」）等。

